

7月23日 第10回科学の祭典 in 菊池  
いっぱい遊んだよ!科学の不思議を体験!

菊池市文化会館小ホールで開催され、多くの子どもたちが実験や体験を楽しみました。このイベントは、市内の子どもたちに科学の面白さや楽しさを広めることを目的に市校長会が主催。会場には、ストローで笛を作ったり、ブーメランを作って飛ばしたりして遊ぶなど13種類のブースが並び、参加した子どもたちはスタンプラリーをしながらさまざまな実験に挑戦していました。



巨大シャボン玉づくりチャレンジ

7月24日 菊池震災支援チャリティコンサート  
プロの音色に酔いしれました

お菓子の香梅ドゥ・アート・スペース菊池店で、菊池震災支援チャリティコンサート（文化の森きくち主催）が開催されました。コンサートにはアメリカのボストンで活動する夫婦ユニットのトランスコンチネンタル Duo ら6人が出演。震災後の熊本を撮影した映像作品も上映されました。

立ち見が出るほどの盛況で、約100人の来場者がプロの演奏に聞き入りました。



息の合った演奏を見せるトランスコンチネンタル Duo の2人

7月25日 東正観寺ふれあいサロン  
みんなで楽しく健康づくり

東正観寺区のサロン活動が100回目を迎え、老人福祉センターで祝賀記念会が開催されました。同区は区民の健康づくりや交流などを目的に、平成20年4月からサロン活動に取り組んでいます。初回から100回連続でサロン活動に参加している城敏博さんは「皆さんのおかげで毎回楽しくサロンに参加できています。健康維持のため、今後も活動を続けていきたい」と話しました。



東正観寺区長の東桂介さんから城さんに皆賞の花束が贈られました

7月22日 野球世界大会  
有田利輝さんが世界少年野球大会出場

七城中3年の有田利輝さん(林原・泗水ボーイズ)が、韓国で開催される世界少年野球大会の九州ブロック選抜メンバーに選ばれました。大会は8月1日から5日の日程であり、韓国、台湾、中国、アメリカなど11カ国が参戦。総当りのリーグ戦で世界一を決定します。有田さんは「いろいろな国の選手と試合ができるので楽しみ。チャンスで打てるように頑張りたい」と抱負を語りました。



有田さんは3塁手で、打順は3・4番を務めるなどチームの柱として活躍が期待される

7月24日 ダムフェスタ&ふれあいレガッタ  
竜門ダムを満喫しました

竜門ダムフェスタと菊池市ふれあいレガッタが開催され、多くの来場者でにぎわいました。フェスタではブラックバス釣り大会や特設プールの水遊びのほか、ダムのお腹探検、ヤマメのつかみ取り大会がありました。レガッタには市内外から35チームがエントリー。息の合ったストロークを見せるチームもあれば、右へ左へ蛇行するチームもあり、笑い声援が湖にこだましていました。



スタートの合図を待つ参加者たち

7月25日 全日本少年少女空手道選手権大会  
全国優勝目指して頑張ります!

泗水西小学校(山隈尚文校長)3年の岩下元大さんと2年の泉田憧哉くん(田島武道館=泗水町田島)が、第16回全日本少年少女空手道選手権大会の出場が決まり、報告のため市役所を訪れました。岩下くんは「全国大会で優勝して応援してくれた人に恩返ししたい」。泉田くんは「昨年の全国大会は3位で悔しかった。ことは優勝したい」と抱負を述べました。



左から泉田くん、岩下くん

6月30日 菊池市体育協会スポーツ功労者表彰  
菊池から世界へ羽ばたけ!

スポーツ功労者表彰式が泗水公民館であり、昨年度スポーツで優秀な成績を収めた優秀選手6人と優秀団体4団体が表彰されました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)【優秀者表彰】竹下ほのか、甲斐郁美、甲斐穂野香、田中湧士(バドミントン) 上田千尋(ボート) 由中正章(陸上) 【優秀団体表彰】限府小学校野球部、限府小学校剣道部、菊池市弓道協会、菊池市銃剣道連盟



受賞者の皆さん

7月16日 第12回菊池市子ども会  
ビーチボールバレーとソフトボール大会

泗水体育館と泗水小学校グラウンドで第12回菊池市子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会が開催されました。大会は参加した子どもたちによる熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。優勝チームは次のとおりです。【ビーチボールバレー】北住吉・飛熊子ども会 【ビーチボールバレーオープン】富の原台区子ども会A 【ソフトボール】岩本子ども会



北住吉・飛熊子ども会(左上)、富の原台区子ども会A(右上)、岩本子ども会(下)

7月17日 菊池市復興支援チャリティーイベント  
音と言葉でつづる復興支援の思い

菊池市復興支援チャリティーイベント「音と言葉で綴る手紙」が東京都で開催され、159人の観客が音楽と詩の世界に酔いしれました。出演者は詩人の堤江実さん、俳優の市毛良枝さん、作曲家の松本俊明さん。今回は「希望」をテーマに、松本さんが奏でるピアノの音楽と、スクリーンに映し出される菊池の風景や絵本に乗せて、市毛さんと堤さんが朗読しました。菊池市のファンと語る3人は「菊池市は昔ながらの田舎が残る美しいまち。大切に守っていききたい。皆さんもいつか足を運んで好きになってもらえたら」と観客に呼びかけていました。イベント入場料5,000円のうち、1,000円分は本市の特産品セットに充てられ、4,000円分は本市へ寄付されました。

6月4日 花房保育園  
保育参観で親子のふれあい

花房保育園で親子ふれあい保育参観が開催され、園児と保護者約130人が参加しました。講師に幼稚園や保育園で体操指導などを行っているタイケンスポーツクラブの来海明彦さん(高野瀬)を招き、園児の成長に合わせた体操やゲーム、運動の基本となる跳び箱や鉄棒などを親子で一緒に楽しみました。参加した保護者は「とても楽しかった。また参加したい」と笑顔を見せました。



目指せ!オリンピック選手

7月14日 読み聞かせで被災地支援  
人気絵本作家が花房小にやってきた!

「おまえうまそうだな」や「おとうさんはウルトラマン」などの著者宮西達也さんが、花房小学校で読み聞かせをしました。宮西さんは熊本地震の被災地支援活動の一環で熊本訪問を計画。著書「にゃーご」は2年生の国語の教科書に採用されているため、児童にもおなじみです。「面白くてドキドキした」「迫力があつた」と、軽快な話しっぷりに子どもたちは心を奪われていました。



プロジェクターに絵本を映しながら読み聞かせを行いました



1\_左から松本さん、市毛さん、堤さん 2\_松本さんの演奏に乗せて絵本を朗読 3\_全国から大勢の人が来場しました

8月2日 県中体連全国・九州大会出場報告  
全国でも全力プレーで頑張ります

県中体連などで優秀な成績を収め、全国大会や九州大会への出場を決めた市内の中学生が市役所を訪問しました。江頭実市長が「熊本の元気を姿を全国の人たちに伝えてあげてください。後で悔しい思いをしないように全力を出し切ってください」とあいさつ。菊池南中剣道部の津野愛梨さんは「九州大会・全国大会では、一つでも上位の成績を残せるように頑張ります」と抱負を述べました。



全国・九州大会に出場する選手たち

8月7日 第29回きくち童謡唱歌祭  
きれいな歌声を披露しました

きくち童謡唱歌祭は、菊池市文化会館で開催され、74組(90人)が出場しました。出場した子どもたちは少し緊張しながらも、マイクを使わない澄んだ歌声で会場を包み込み、観客を童謡の世界に引き込んでいました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

【宮本トミヨ賞】  
重森春那(花房小6年)  
【教育長賞】  
芹川ひかり(隈府小6年)



受賞した重森さん◎と芹川さん◎

8月18日 菊池米栽培技術指導員  
遠藤五一さんに委嘱状を贈呈

菊池米の食味向上などを目的に、水稻栽培技術指導員として山形県の遠藤五一さんに江頭市長から委嘱状が交付されました。

遠藤さんは30年前から有機農法に取り組み、テレビ出演や映画のモデルになるなど、おいしいお米を作る匠として、全国的に有名な生産者です。遠藤さんの指導の下、菊池米の食味向上によるブランド化を目指していきます。



江頭市長◎と遠藤さん◎

8月2日 壮大! ひまわり畑1万本プロジェクト  
志穂美悦子さんからヒマワリ贈呈

市役所でヒマワリの贈呈式が行われ、元女優でフラワーアーティストの志穂美悦子さんや第2さくら幼稚園の園児ら約100人が参加しました。

贈られたヒマワリは志穂美さんと千葉県 JA 長生が、被災地支援と地域貢献活動の一環として企画して育てた「壮大! ひまわり畑1万本プロジェクト」のヒマワリ約千本。千葉県茂原市の畑で収穫され、本市に届けられました。



志穂美さんと第2さくら幼稚園の園児たち

8月6日 ボランティア作業  
測友会がボランティアで草刈り作業

市内に事業所を置く測量関係の会社で組織する、測友会(松下益巳会長)の会員13人が草刈り作業を行いました。

この活動は平成20年度から続けており9回目。今回は市営泗水グラウンドの草刈りを実施しました。当日は天気も良く、予定範囲より広く草刈りを行いました。会員は「今後も菊池市の役に立てるよう続けていきたい」と語りました。



草刈り作業に汗を流す測友会の会員

8月13日 菊池復興ワンラブ夏まつり  
みんなで踊って菊池を盛り上げよう

菊池復興ワンラブ夏まつりは、菊池市民広場で開催され、家族連れなど大勢の来場者でにぎわいました。会場ではヤマメのつかみ取り大会やナイトマルシェが開かれたほか、くまモン体操のテーマソング「くまもとサプライズ」の作曲者ボンポ藤井さんによるスペシャルライブなどがあり、大いに盛り上がりました。フィナーレの盆踊りではみんなで輪になって踊りました。



各地の盆踊りを踊りました

7月29日 山と海・青少年交流会  
菊池ライオンズクラブ派遣団出発式

市役所正面玄関で菊池ライオンズクラブ「山と海・青少年交流会」の出発式が開催され、隈府小学校の児童と関係者約50人が参加しました。菊池ライオンズクラブと天草本渡ライオンズクラブの交流会は、毎年行われており、ことしで34回目。参加した児童は「天草市は海が多くイルカも見られるので、とても楽しみ。天草の歴史や文化についてもたくさん学びたい」と話しました。



交流会に参加する児童たち

7月31日 第54回サイクルスポーツ in 熊本  
サイクリストが菊池に集結!

サイクルスポーツ in 熊本が開催され、市内外から大勢のサイクリストが参加し市内各地を駆けめぐりました。コースは70キロと32キロの2つ。各グループごとに市民広場を出発し、竜門ダムや道の駅、田園などをめぐりながら、自然とグルメを満喫しました。参加者は「冷たい水源の水、新鮮なキュウリとトマトが最高」と笑顔で話しました。



市民の皆さんが手作りおにぎりと漬物でランナーをおもてなし

7月31日 イラストワークショップ  
プロにイラストの極意を学ぶ

プロが教えるイラストワークショップが泗水図書館であり、市内外から約50人が参加しプロの手ほどきを受けました。復興支援イベントとして市が企画。イラストレーターの横田守さんとhippoさんが講師となり、子どもたちが書いた絵にアドバイスしながらコツや技術を分かりやすく伝えました。参加した子どもたちは「優しく教えてもらえて楽しかった」と笑顔を見せました。



イラストレーターのhippoさん◎と横田さん◎

7月27日 ギネス世界記録公式認定証授与式  
七城米が「世界最高米」に認定

東洋ライス株式会社が一般消費者向けに初めて販売した「世界最高米」が「Most expensive rice」(最も高価なお米)としてギネス世界記録に認定。東京ドームホテルで、ギネス世界記録公式認定証授与式が開催されました。この世界最高米には、第17回米・食味分析鑑定コンクール国際大会で最高評価金賞を受賞した古閑正光さん(七城町瀬戸口)のお米が使用されています。



ギネス世界記録には消費税・送料を除いた1キロ当たり11,304円で認定

7月29日 第4回日本ダンス大会  
ダンスで熊本に元気を届けたい

神奈川県で日本ダンス大会が開催され、鎮西高校ダンス部(熊本市)が創部3年目で見事初優勝。鎮西高校の1年生でダンス部の杉水幸綺乃さん(七城町亀尾)が報告のため市役所を訪れました。同大会はダンスの普及などを目的に毎年行われているもので、ことしで4回目。杉水さんは「たくさんの人に支えられ優勝することができた。来年も勝って2連覇したい」と笑顔で話しました。



左から杉水さん、江頭実市長

7月31日 熊本地震復興支援イベント  
木村俊昭氏講演会&ミニコンサート

泗水ホールで開催され、市内外から約300人が来場しました。熊本地震の復興支援の一環として市が企画。「スーパー公務員」と呼ばれた木村俊昭さんの講演会と、プライダルソングで有名なMICAさんを迎えてのミニコンサートなどで盛り上がりました。特別ゲストには、人気ゆるキャラの「くまモン」や「きくちくん」が登場。ユーモアあふれるやり取りで観客の笑いを誘っていました。



終演後に参加者全員で記念撮影